



2012 年 8 月 22 日

ニューBMW 320d BluePerformance 登場。

- BMW の中核モデルである BMW 3 シリーズ セダンに、直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載。
- クリーン・ディーゼル・モデルとして国内 No. 1 の低燃費を達成。
- クリーン・ディーゼル・エンジンによる価格アップを最小限に抑えた魅力的な価格設定。
- BMW 3 シリーズは、高い環境性能を誇る高効率ガソリン、ハイブリッド、クリーン・ディーゼルの3つのパワートレインを提供し、あらゆるニーズに応える日本で唯一のモデルに。

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、同社の中核モデルである「ニューBMW 3 シリーズ セダン」のラインアップに、直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した「ニューBMW 320d BluePerformance(サン・ニー・マル・ディー・ブルーパフォーマンス)」を追加し、全国の BMW 正規ディーラーで本日より注文の受付を開始すると発表した。納車は、2012 年 9 月からを予定している。

今回発表のニューBMW 320d BluePerformance は、NOx(窒素酸化物)吸蔵還元触媒などメンテナンス・フリーの最先端排出ガス処理技術「BMW BluePerformance テクノロジー」を採用し、ディーゼル車に対する世界最高水準の排出ガス基準である日本のポスト新長期規制に適合している。

搭載される 2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンの最高出力は 135kW(184ps)/4,000rpm、最大トルクは 6 気筒ガソリン・エンジンに匹敵する 380Nm(38.7kgm)/1,750-2,750rpm を発揮し、力強い走りを可能にしている。一方、高効率エンジンに加え、エンジン・オート・スタート/ストップ機能など「BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の設計思想に基づいた先進の環境対応技術も数多く採用し、燃料消費率(JC08 モード)は、クリーン・ディーゼル・モデルとして国内 No. 1 となる 19.4km/L の圧倒的な低燃費を実現している。

また、希望小売価格は、クリーン・ディーゼル・エンジンの搭載にもかかわらず、直列 4 気筒ガソリン・エンジン搭載モデルであるニューBMW 320i と比べ、わずか 20 万円の価格アップとなる 470 万円からとし、魅力的な価格を設定している。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
BMW 320d BluePerformance	2.0 リッター 直列 4 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ ターボ・ディーゼル・ エンジン	8 速 AT	¥4,700,000
BMW 320d BluePerformance Sport			¥4,900,000
BMW 320d BluePerformance Modern			¥4,900,000
BMW 320d BluePerformance Luxury			¥4,900,000
BMW 320d BluePerformance M Sport			¥5,140,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様。

ニューBMW 3 シリーズは、高効率ガソリン・エンジン・モデルに加え、ハイブリッド・システム搭載のニューBMW ActiveHybrid 3(アクティブハイブリッド・スリー)、そして、今回発表のクリーン・ディーゼル・エンジンを搭載したニューBMW 320d BluePerformanceと、高い環境性能を誇る3つのパワートレインを同一車種で提供する日本で唯一のモデルとなり、顧客のあらゆるニーズに応えることが可能である。

力強い走りと低燃費を両立する 2リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジン

ニューBMW 320d BluePerformance に搭載されるアルミニウム合金製クランク・ケースを採用した 2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンは、最新のコモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムと可変ジオメトリー・ターボチャージャーの組み合わせにより、6 気筒ガソリン・エンジンに匹敵する力強い走りと、4 気筒ガソリン・エンジン・モデルを遥かに凌ぐ低燃費の両立を実現している。

最新のディーゼル燃料の直噴技術であるコモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムは、高圧の燃料を直接シリンダー内に噴射することにより燃焼効率を向上させ、排出ガスの低減に貢献するとともに、卓越したパワーと優れた静粛性を実現している。また、可変ジオメトリー・ターボチャージャーは、エンジン回転数に応じて過給圧を最適に制御することで、アクセルを踏み込んだ際の優れたレスポンスと幅広い回転域での高トルクを実現すると同時に、燃料消費量を抑制する。

BMW BluePerformance テクノロジーによる革新的な排出ガス処理技術

ニューBMW 320d BluePerformance は、最先端の排出ガス処理技術である BMW BluePerformance テクノロジーの採用により、圧倒的な低排出ガス・レベルを達成している。DPF(粒子状物質除去フィルター)により、黒煙やすすの主成分である排出ガス中の粒子状物質をフィルターに吸着させ、エンジン制御により燃焼・除去する。また、NOx(窒素酸化物)吸蔵還元触媒が、排出ガス中の NOx(窒素酸化物)を触媒内に一時的に吸蔵した後に、水、窒素、二酸化炭素に還元し排出する。ニューBMW 320d BluePerformance は、これら 2 つのメンテナンス・フリーのテクノロジーによって、大幅な排出ガスの低減を実現し、ディーゼル車に対する世界最高水準の排出ガス基準である日本のポスト新長期規制に適合する高い環境性能を実現している。

BMW EfficientDynamics の理念に基づく数々の革新的なテクノロジーの採用

ニューBMW 320d BluePerformance は、圧倒的なパワーと低燃費を両立する 2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンに加え、高効率 8 速オートマチック・トランスミッション、無駄な燃料消費を抑制するエンジン・オート・スタート/ストップ機能、ブレーキ・エネルギー回生システム、電動パワー・ステアリングなど「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics」の設計思想に基づいた革新的な環境対応技術を数多く採用している。その結果、ニューBMW 320d BluePerformance は、クリーン・ディーゼル・モデル

において国内 No. 1 となる 19.4km/L の燃料消費率(JC08 モード)を実現し、「平成 27 年度燃費基準+20%」を達成する圧倒的な低燃費を実現している。

また、ポスト新長期規制をクリアした「クリーン・ディーゼル自動車」としてエコカー減税対象モデルの認定を受け、自動車取得税および重量税が 100%減税となる。さらに、経済産業省が推進する「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の対象となり、最大 9 万円の補助金の受給が可能である。

ニューBMW 320d BluePerformance の主な標準装備品

- 電子油圧制御式 8 速オートマチック・トランスミッション(ステップトロニック付)
- ブレーキ・エネルギー回生システム
- エンジン・オート・スタート/ストップ機能
- ドライビング・パフォーマンス・コントロール(ECO PRO モード付)
- バイ・キセノン・ヘッドライト(LED スモールライト・リング、LED アクセント・ライン付)
- コンフォート・アクセス(トランク・リッド・スマート・オープナー機能付)
- リヤ・ビュー・カメラ(予測進路表示機能付)
- PDC/パーク・ディスタンス・コントロール(リヤ)
- オートマチック・エアコンディショナー
- 電動フロント・シート(運転席&助手席、運転席メモリー機能付)
- スルーローディング・システム(40:20:40 分割可倒式リヤ・シート)
- 8.8 インチ・ワイド・コントロール・ディスプレイ
- HDD ナビゲーション・システム(VICS3 メディア対応)
- iDrive コントローラー
- インテグレイテッド・オーナーズ・ハンドブック
- スピーチ・コントロール(音声入力システム)
- ハンズフリー・テレフォン・システム
- USB オーディオ・インターフェース
- ETC 車載器システム(ルーム・ミラー内蔵タイプ)

BMW BluePerformance モデルについて

BMW グループは、高効率な BMW ツインパワー・ターボ・エンジン搭載モデル、ハイブリッド・システムを搭載する BMW ActiveHybrid モデルと共に、ポスト新長期規制に適合するクリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した BMW BluePerformance モデルを日本市場における BMW EfficientDynamics 戦略の重要な柱の一つとしている。

今回発表のニューBMW 320d BluePerformance は、本年 1 月に発表したニューBMW X5 xDrive35d BluePerformance に続く BMW BluePerformance モデルの第二弾であり、今後、BMW 5 シリーズ セダンおよびツーリング、そして、ニューBMW 3 シリーズ ツーリングなどへ BMW BluePerformance モデルを順次投入することを発表している。

BMW 3 シリーズについて

BMW 3 シリーズは、1975 年の登場以来、卓越した運動性能や高い安全性、快適な居住性を確保しつつ、日本の道路事情に適応したボディ・サイズによる取り回しの良さなど、BMW の魅力が凝縮したモデルであり、プレミアム・コンパクト・スポーツ・セダンと言うジャンルを確立したモデルである。

本年 1 月にフルモデル・チェンジを実施し、第 6 世代目になったニューBMW 3 シリーズは、これまでの BMW 3 シリーズが持つ魅力をそのままに、新世代エンジンの搭載や、より高い俊敏性や走行安定性を実現するシャシー設計によって、よりスポーティでありながら高効率、かつ、走行快適性を大幅に改善し、真のスポーツ・セダンとして、その資質に磨きをかけ大きく進化している。ラインアップは、高効率な直列 4 気筒ガソリン・エンジンを搭載するニュー BMW 320i、ニューBMW 320i xDrive、ニューBMW 328i、に加え、直列 6 気筒エンジンにフル・ハイブリッド・システムを組み合わせたニューBMW ActiveHybrid 3、そして今回発表の直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載するニューBMW 320d BluePerformance と、高い環境性能を誇るパワートレインを同一車種で 3 種類提供する日本で唯一のモデルとなり、顧客のあらゆるニーズに応えることが可能である。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)